

## 第1回久留米市コミュニティ審議会 会議録要旨

- 日 時 平成24年3月28日(水) 9時～11時
- 場 所 久留米商工会 5階大ホール
- 出席委員 古賀(倫)委員、満岡委員、古賀(桃)委員、溝口委員、竹村委員、下川委員、松田委員、有馬委員、諸藤委員、湊本委員、宇野委員、岡委員、中野委員、池田委員、佐藤(理)委員、今村委員、古賀(慶)委員、村井委員、吉丸委員、佐藤(光)委員、伊崎委員、古沢委員、高山委員(23名)
- 欠席委員 岩寄委員

### ■ 次第及び議事内容

#### 1 開会

#### 2 会長及び副会長あいさつ

#### 3 議事

##### (1) 審議会の進め方について

① 久留米市コミュニティ審議会運営要領(案)について  
《原案どおりです承》

② 調査・審議事項及びスケジュールについて  
《原案どおりです承》

##### (2) 校区コミュニティ組織に関する課題等について

- ① 久留米市コミュニティ制度
- ② 校区コミュニティ組織の課題

### 【主な質疑応答】

(委 員) 市職員が校区コミュニティの課題解決にもっと深く関わるべきではないか。

(会 長) 校区コミュニティ組織は任意の自治組織であるため、行政職員の関わり方は難しい問題。行政とコミュニティとの連携方法を審議していきたい。

(委 員) 「校区コミュニティ組織と市民公益団体の協働推進に関する課題」の中で、校区と市民公益団体との連携不足とあるが、地域課題、生活課題など課題の共有化ということを追加してほしい。

(会 長) 今後の審議の中で議論していきたい。

- (委員) 校区との情報や課題の共有化の不足に関して具体例はあるのか。
- (事務局) 市からの全市的なお知らせは行っているが、市からの一方的な情報提供にとどまっている。

**【主な意見】**

- ・ 地域に影響が大きい課題は多数ある。
- ・ 校区からの情報は校区だよりなどを毎月発信しているが、久留米市の方針や方向性などの情報提供が少ない。
- ・ 全市的に未調整な課題が多数ある。
- ・ 本庁、総合支所、地域コミュニティとの連絡が希薄である。
- ・ 行政は課題解決のスピードを上げてほしい。
- ・ 役員は年々交代していく。
- ・ 校区コミュニティ組織の法的な位置付けが明確でない。
- ・ 用語の定義や意味の違いがわかからない。

4 その他

※次回委員会日程：5月8日（火）午後